

MYANMAR

JAPON

Monthly Magazine
2024
5
vol.131

SPECIAL CONTENT

ヤンゴンは今どうなっているのか ヤンゴン定点観測アーカイブ

COLUMN

ミャンマーの経済状況がわかる連載コラム
税務会計／ジャパンアウトソーシングサービス
ミャンマーの無医村で奮闘する日本人女医
ミャウンミヤからこんにちは！／名知仁子

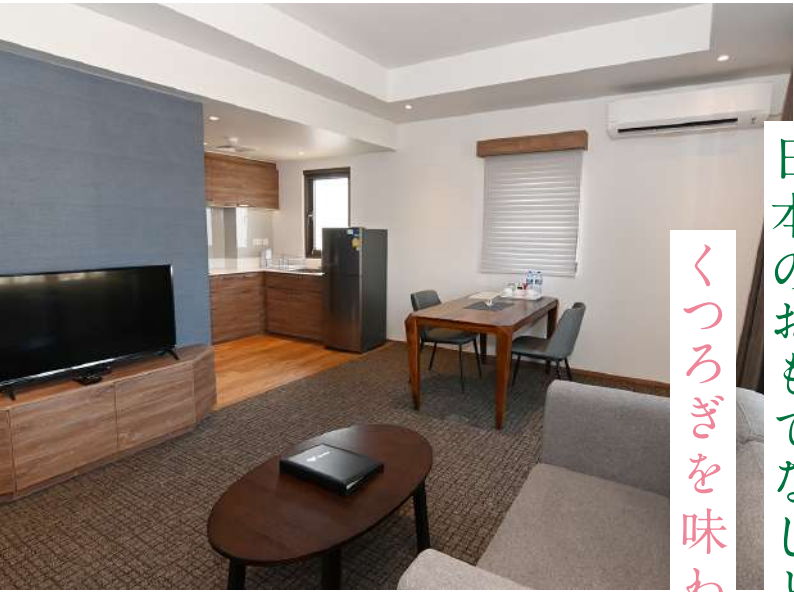
テイラワ経済特区ほか
“スマホより使える”特製MAP

TAKE FREE



Wishton Hotel Yangon

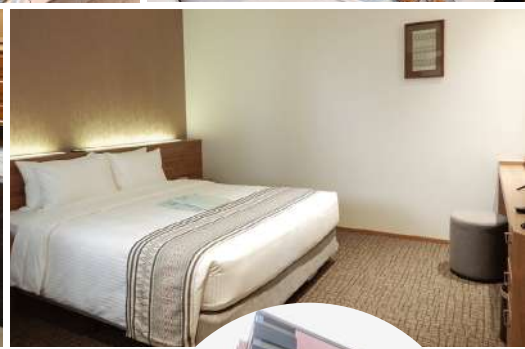
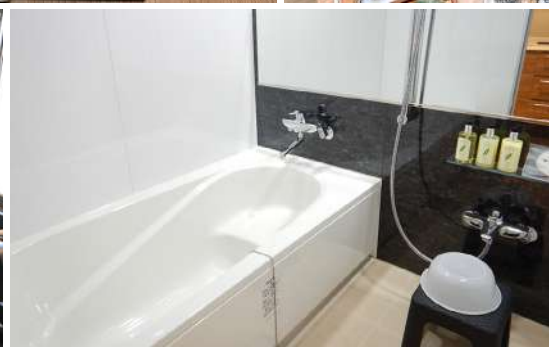
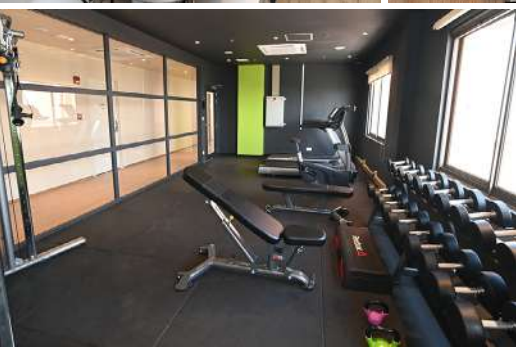
おもてなしNo1をめざして
 これからも、当ホテルはご利用いただいたすべてのお客様に、
 ころころ温まるサービスで、
 快適・安心なくつろぎの空間と時間を提供してまいります。



くつろぎを味わう

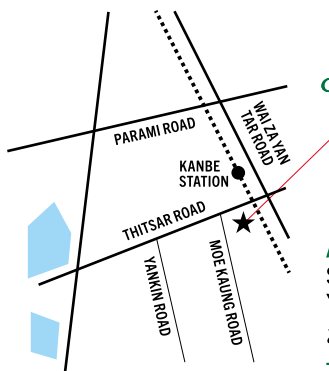
日本のおもてなしと

ヤンゴンで



日本人スタッフ、日本人シェフ常駐。 心のやすらぎを感じるホテル

- 客室91室
 (ダブル、ツイン、デラックスダブル、
 デラックスツイン、スイートダブル、スイートツイン)
- キッチン、電子レンジ、洗濯機、ベランダ付きのお部屋もございます
- ランドリー、ジム、オフィス、レストラン、
 カフェ・バー、ミーティングルーム併設
- 長期(マンスリー)のご利用も承ります



ADDRESS No.365 Thitsar Road and
 Shwe Thitsar Street(Corner), No.13 ward,
 Yankin Township, Yangon, Myanmar.
 ご予約・お問い合わせ(日本語対応可) : 9:00-18:00
TEL +95-1-572500 **FAX** +95-1-572887
MOBILE +95-9-8879-94960 (フロント予約直通)





Special Content

ヤンゴンは今どうなっているのか
ヤンゴン定点観測アーカイブ 4

コラム① ミャンマーの無医村で奮闘する日本人女医 ミヤウンミヤからこんにちは！ 5

NPO 法人ミャンマー国際支援機構 (MIAO) 6

ビジネスニュースダイジェスト 8

コラム② ミャンマー税務会計 などしこ通信 9

クーデター関連ニュースまとめ 10

使える！ミャンジャポ特製MAP 12

ヤンゴン全域 12-13 シュエダゴン・バゴダ〜インヤー湖 (南) 14-15

ダウタウン周辺 16-17 ティラワ経済特区 (SEZ) ZONE A 18-19

ティラワ経済特区 (SEZ) ZONE B 20

毎月1日発行
ミャンマーの"使える"ビジネス情報誌

MYANMAR
JAPON

電子ブックで利便性向上!
myanmarjapon.com/magazine

くわしくは

<https://myanmarjapon.com>

「MYANMAR JAPON」5月号 vol.131
2024年5月1日発行
MJJ ホールディングス株式会社 CEO 永杉 豊
東京都中央区日本橋3-2-1 4新横町ビル別館第一1F
●広告掲載や取材依頼に関するお問い合わせ
Tel: 03-5698-2165 (日本) Email: info@myanmarjapon.com

iSGMはDX時代に競争力高めるグローバル・パートナーとして皆様をサポートします。

JLPT資格保有者数

N1: 2名	N2: 15名	N3: 24名	N4: 44名
-----------	------------	------------	------------

iSGM ICT Star Group Myanmar Co., Ltd.

オンショア・オフショアの開発・BPO業務について豊富な経験と実績!

オフショア開発	クラウド 導入・監視・運用	AI・IOT・DT	グローバル モバイルキャリア	DX+デジタルBPO

Work For Smile Work For Happiness

+95 1 8619695 info@isgm2.com www.isgm2.com Kantharyar Center Office Tower - 10th floor, Yangon, Myanmar.

ヤンゴン 定点観測 アーカイブ



ヤンゴンは今どうなっているのか。最新画像とともに、主要スポットの現在をお伝えする(2024年4月11日撮影)。

電力供給が不安定でエアコンが使えず、室内の気温が40℃近くになることも。酷暑で体調を崩す人も増えている。
※ダウンタウンを中心に軍や警察による警備が強化されたため、今月より撮影ポイントを変更します。

タイムシティー



2020年にオープンしたミャンマー最大のショッピングモールでは、ティンジャンの連休を前にイベントが開催されていた。

ボヤニョン通り



停電の影響で発電機の音が騒々しい。買い物客や飲食店で食事をする人も少なかった。

ポージョー アウン サン マーケット



相変わらず6割近くの店舗がクローズしたままだが、飲食店では賑わいも。この日は外国人観光客の姿も多く見られた。

ヨーミンジー通り



普段よりもデリバリーサービスの自転車や歩行者は少なめ。通行車両もまばらだった。

ミャンマープラザ



全体的に来客は少ないが、1階ではアパレルやアクセサリーなどの女性向けプロモーションが行われ、カップルなどが足を止めていた。

レーダンセンター



ヤンゴンの原宿と呼ばれているレーダン地区のランドマーク。他のショッピングモールと比べても圧倒的に若者客が多かった。

ジャンクションシティ



プロモーションエリアで中国製電気自動車(EV)が展示されていたが、誰も興味を示さずに通り過ぎていた。

ジャンクションスクエア



ジュエリーやアパレルの販売イベントが行われていたが、客は少なく暇そうにするスタッフが印象的。

ガソリンスタンド



価格は過去最高値に高騰。在庫不足のスタンドが多い中、油種がそろっている店舗では給油待ちの車が長蛇の列を作っていた。



ミャンマーの無医村で奮闘する日本人女医

ミャウンミャから こんにちは!



第26回・ついに完成! 4種の違う味が楽しめる 『三方よし』のミャンマー産コーヒー

皆さん、ミャンマーのコーヒーを飲んだことはありますか?今、ヤンゴンのスーパーなどでも様々な種類のミャンマー産コーヒーが販売されています。

コーヒーで現地の活動を支援

ミャンマー ファミリー・クリニックと菜園の会(MFCG)は、シャン州の女性地位向上と自立・自律を目指すグループ「Amyayar Women's Coffee Group(AMAYAR COFFEE)」と埼玉県の障がい者就労継続支援B型事業所「アクセシブル北大宮」さんとのコラボレーションで、世界のコーヒー豆のわずか5%といわれるスペシャルティコーヒーの認定を受けた「Connected Coffee(つながるコーヒー)」の販売を開始しました。

AMAYAR COFFEEは「貧困からの脱却と経済的自立、女性の地位向上」を目指して、2016年に地元農家の女性50人で結成したコーヒー生産者グループです。コーヒー栽培により彼女たちの現金収入が増え、子どもたちを学校に通わせることができるようになりました。まさに経済的な自立です。

日本では障がい者の就労を支援

丁寧に選別された生豆は、ビーンズ・コネクティッド株式会社(RoCoBeL、宮崎秀敏社長)がフェアトレードで日本に輸入。その後、アクセシブル北大宮さんが焙煎からドリップバッグへの加工まで手作業

で行っています。

通常、就労継続支援B型事業所に勤める障がい者は倉庫への納品や封入などの軽作業が多く、人との直接的な関わりが薄い業務が中心です。また、平均月収は15,000円程度しかありません。今回のコラボレーションにより、彼らにミャンマーという国を感じてもらい、ミャンマーと日本をつなぐ架け橋としても活躍していただきます。また、これらの連携により、彼らの月収が50,000円になることを目指しています。「美味しかった」「ありがとう」といったお客様や生産者の声も活力につながっています。

RoCoBeLさんとMFCGによる『三

方よし』の循環型支援システム。

AMAYAR COFFEEの皆さんは育てたオーガニックコーヒーがミャンマーの子どもや現地の保健衛生に寄与し、アクセシブル北大宮の皆さんは自分の仕事がミャンマーと日本をつなぎ、購入してくださった皆さんにミャンマー産の安全で美味しいコーヒーを楽しんでもらえることを喜んでいます。MFCGだけが得をするのではなく、関わるすべての人々が明るく輝けることを目指しています。その意味では、この活動は私たちにとっても嬉しい取り組みとなりました。

皆さんも、ぜひミャンマーの美味しいコーヒーを味わってみてください。




購入方法は2つあります。

◆RoCoBeLさんから豆やコーヒーのドリップタイプから自分の好みのものを購入

 <https://shop.rocobel.com/>

◆MFCGから味が異なるコーヒーを4個1セットで購入

<https://forms.gle/DDRQvXcLmtjrVwQA6> 

 どちらからの購入でも売上げの10%が現地の医療や菜園支援、学校の文房具購入などの応援につながります



名知仁子(なち さとこ)

1963年生まれ。88年獨協医科大学を卒業後、日本医科大学付属病院第一内科医局入局。2002年、国境なき医師団に入団し、同年タイ・メーソートの難民キャンプ、04年からはミャンマー・ラカイン州で医療支援に携わる。また、03年には外務省のODA 団体、ジャパン・プラットフォームの要請で、イラク戦争で難民となったクルド人の医療支援に参加。08年には、サイクロンで被災したミャンマーのデルタ地域で緊急医療援助に参加する。同年、任意団体ミャンマークリニック菜園開設基金を設立し、12年6月にNPO法人ミャンマーファミリー・クリニックと菜園の会(現MFCG)設立し、現職。

ミャンマー ファミリー・クリニックと菜園の会 <https://mfcg.or.jp/>

NPO法人 ミャンマー国際支援機構(略称:MIAO)を通じて 避難民や民主派団体へのサポートをお願いします

* 匿名でのご支援も歓迎します

ミャンマーの民主化まで匿名を希望される個人の方や企業様はご遠慮なくお申し付けください。当法人が責任をもって厳重に名簿を管理します。



2021年2月1日。ミャンマーで軍事クーデターが発生し、アウン・サン・スー・チー氏や民主派の国民民主連盟(NLD)の党員数百人が拘束されました。

国民の大多数がこれに異を唱え各地でデモを起しましたが、ミャンマー軍や警察隊はこれを弾圧し、多くの市民が殺されました。

あれから3年が経ち、ミャンマー軍と民主化勢力の衝突は激しさを増しています。現在までに多くの犠牲者

が発生したほか、UNHCRによると280万人以上の人々が避難を強いられ、困窮した生活を送っています。

状況が悪化の一途をたどる中、私たちは困窮する避難民や民主派団体へのサポートを行うべく、NPO法人ミャンマー国際支援機構を設立しました。

ミャンマーの人々が置かれた厳しい状況を少しでも改善するための活動に対し、みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

WHAT'S HAPPENING

>>> 今、ミャンマーで起きていること <<<

IN MYANMAR

軍による空爆



空爆により多数の死者・避難民が発生

民主化勢力の一部は地方の村やジャングルに潜伏しています。軍はこれに対して空爆を実行。これまでにカレン州、カチン州、カヤー州、チン州や地方管区がおもな標的となり、多くの民家が跡形もなく破壊されました。

多数の避難民



国境付近に多数の避難民が発生(写真提供:井本勝幸氏)

空爆を始めとする軍の攻撃により、280万人以上が避難を余儀なくされています。国内避難民だけでなくタイなどの国境を超えて逃げる人も数多く、食糧や医療の不足に苦しんでいます。

民主派への弾圧



今も拘束が続くウィン・ミン大統領とアウン・サン・スー・チー氏

軍に捕らえられたアウン・サン・スー・チー氏は汚職や選挙不正など複数の罪に問われています。裁判は非公開で進められ、19の罪状で禁固33年の有罪判決を受け収監されています。

>>> ミャンマー国際支援機構が <<< SUPPORT ACTIVITIES

重視する2つの支援活動

NPO法人ミャンマー国際支援機構は、在日ミャンマー人や日本人社会活動家、衆参両国会議員らとともに設立しました。私達は「人道支援」と「民主化支援」の2つを柱に、未来のミャンマーのために活動していきます。

人道支援

本当に必要とする人々へ食糧・医療支援



モン州における食料支援の様子
(写真提供: 井本勝幸氏)



米や食用油などの支援が多い
(写真提供: 井本勝幸氏)

ミャンマーには国際社会から多くの支援が寄せられていますが、軍の監視下で行われる支援が多いため、軍と対立する人々には支援が届かないという問題も指摘されます。その中で、軍の目から逃れ地方へ直接支援物資を届ける活動を続ける個人や団体が存在します。当機構も彼らと連携し、きめ細やかな支援体制の構築を目指します。また、日本に逃れてきた難民のサポートなども積極的に行う予定です。

民主化支援

国民統一政府「NUG」の活動をサポート



NUG結成一周年式典の様子



NUG駐日代表ソー・バラ・ティン氏と永杉代表理事

今 ミャンマーを取り巻く問題を根本から解決するためには、軍による支配を終わらせて民主主義を取り戻すことが求められます。当機構では、クーデター発生後に設立された国民統一政府「NUG」を支持し、NUG駐日代表事務所と連携しながら民主化の後押しを進めます。また、日本政府に対して、軍評議会(SAC)をミャンマー政府として認めないように強く働きかけていく活動を進めます。

ミャンマーの困窮者を助けてください

* 少額でも毎月継続のご支援をお願いできれば幸いです。

個人・企業・団体様ご寄付の請求書・領収書の発行はご遠慮なくお申し付けください。

1口 3,000円

◆ 何口でもありがたくお受けいたします ◆

1回サポート / 毎月サポート
お選び頂けます

<https://miao.or.jp/support>

振込先

銀行名 PayPay銀行
支店名 ビジネス営業部(005)
口座番号 普通 6144640
名義 トクヒ)ミャンマーコクサイシエンキコウ

ご入金後、当サイトの「お問い合わせ」より
ご一報頂けましたら幸いです



理事
石橋通宏
(立憲民主党 参議院議員 /
ミャンマーの民主化を支援する
議員連盟事務局長)

代表理事
永杉豊
(MYANMAR JAPON CO., LTD CEO)

理事
逢沢一郎
(自由民主党 衆議院議員 /
日本ミャンマー友好議員連盟
会長)

監事
藤縄善朗
(日本ミャンマー友好協会会長 /
前鶴ヶ島市長)



特定非営利活動法人

ミャンマー国際支援機構

Myanmar International Assistance Organization(略称MIAO:ミャオ)

150-0001 東京都渋谷区神宮前六丁目23番4号桑野ビル2F

MAIL_ info@miao.or.jp TEL_ 03-4405-0041

(ボランティアを中心に運営するため、極力メールでのお問い合わせにご協力をお願いいたします)

<https://miao.or.jp/>

BUSINESS NEWS DIGEST

ビジネスニュース・
ダイジェスト



ミャンマー人労働者海外派遣、 今年度は過去最高の見通し

軍評議会(SAC)労働省は、2023年4月から24年2月までに167,926人のミャンマー人労働者が海外に派遣されたと発表した。

2月10日の徴兵制実施発表以降、ミャンマーでは海外渡航希望者が急増している。これまでの年間派遣者数は約16万人で、今年度は過去最高になる見通し。同省によると、1月と2月だけで38,000人が海外に派遣されたという。

ヤンゴンの医薬品不足が深刻 価格は3倍以上に高騰

ヤンゴン管区の薬局で販売されている医薬品不足が深刻で、価格が2021年2月のクーデター前と比べて3倍以上に高騰しているという。

薬局経営者によると、特に高血圧や糖尿病患者用の薬が不足しており、一部のドラッグストアは一時的に営業を休止しているという。

現在、ミャンマーで流通している家庭用医薬品の85%は輸入に頼っており、ミャンマー通貨チャットの下落により価格高騰に拍車がかかっている。

ミャンマーのリゾートホテル8割 以上が満室、水かけ祭りの連休中

エーヤワディ管区観光産業協会によると、4月の「水かけ祭り」連休中にビーチリゾートでは8割以上のホテルが満室になっているという。

同管区のチャウンター、グエサウン、シュエタウンヤンなどのビーチでは観光客が順調に回復しており、昨年10月の「ダディンジュ満月の祭り」では全てのホテルが満室になったという。

ミャンマー観光業協会によると、新型コロナウイルス感染症の流行前は、年間およそ1,000万人の観光客が訪れていたという。

2023年度のミャンマー貿易、 前年比40億米ドル減

ミャンマー商業省は、2023年度(2023年4月~24年3月)の貿易額が300億6,000万米ドル(およそ4兆6,000億円)だったと発表した。前年度と比較して40億米ドル(およそ6,100億円)減少した。

同省によると、海上貿易額は223億6,000万米ドル(およそ3兆4,200億円)、国境貿易額は77億ドル(およそ1兆1,800億円)だった。今回の発表で詳細は明らかになってい

いが、貿易収支は赤字とみられる。



©Global New Light of Myanmar

中国・雲南省にミャンマー 貿易センター

中国・雲南省の昆明市に3月31日、ミャンマー貿易センターが開設された。

軍評議会(SAC)外務省によると、この貿易センターは昆明市の自由貿易区「China (Yunnan) Pilot Free Trade Zone」に開設されたもので、ミャンマーのAJ Myanmar社と中国のKunming Aosidi Internationalが共同で設立したという。

今後二国間の貿易と投資交流が行われる予定で、同省は中国への輸出促進に期待を示している。



©NP News

ミャンマー金価格最高値を 連日更新、チャット安も進行

4月10日の金価格が、過去最高値を更新した。

1ティカル(約16.6g)あたりの価格は一時484万Ks(およそ351,800円)まで値上がりし、前日に付けた最高値を更新した。ミャンマーの金価格は、国際価格の上昇や現地通貨チャット安によりこの1か月で2割近く値上がりしている。

軍評議会(SAC)統制下のヤンゴン金業協会(YGEA)が設定した基準価格は1ティカルあたり455万Ks(およそ330,800円)だが、市場価格との乖離が続いている。

米ドル・チャットの実勢為替レート(地下市場の「闇価格」)は1米ドル=3,870Ksで、チャット安も進行している。

ミャンマーナショナル航空、 ヤンゴン~雲南省の貨物便を就航

国営ミャンマーナショナル航空(MNA)は4月3日、最大都市ヤンゴンと中国雲南省芒市を結ぶ貨物線の定期運航を開始した。

使用機材はボーイング737-800貨物機で、毎週水曜日と日曜日に運航される。MNAは、昆明やバンコク、シンガポールとヤンゴンを結ぶ貨物便の運行を今年1月から相次いで開始している。

MNAは、航空貨物サービスの詳細についてはヤンゴンのLogi Plus社(TEL:095101591)またはメール:logiplus.sales@gmail.com)まで問い合わせるよう呼びかけている。



©Global New Light of Myanmar

韓国出稼ぎ労働、受験に 徹夜で行列 ヤンゴン

韓国の出稼ぎ労働に必要な韓国語能力試験(EPS-TOPIK)受験料支払いのため、受験者らが徹夜で並んだという。

EPS-TOPIKの実施機関によると、受験料の支払いはヤンゴン市郊外北ダゴン郡区の政府庁舎内で受け付けている。受験登録料は28米ドル(およそ4,200円)。

シャン州からやって来た男性は、「受付前日の夕方から並び始めたが、支払いが終わったのは午後2時過ぎで20時間並んだ」と語った。

4月17日に実施される韓国語能力試験には約75,000人が受験する予定で、昨年の2倍以上に増加している。今年は対象にサービス業が追加されたほか、初めて女性の受験も可能になったため、受験者が急増したとみられる。



©Radio Free Asia

会計事務所からミャンマー事業のお役立ち情報をお届け!

ミャンマー税務会計

なでしこ通信

第99回 ミャンマーの情報収集について

決算時期ですので、日本本社でミャンマーの事業体をご担当されている方も含めてお打ち合わせを行うことが多くなっており、現在のミャンマーについて、なかなか日本側では情報が少ないので、様子が分からないといった声が聞かれます。なるべく生の情報をお伝えするようにしています。

そもそもミャンマーに行っても大丈夫なんでしょうか?といったご質問も多く聞かれます。現在は、ヤンゴンに関しては、我々在住者も普段通り生活しているように、ビジネスで訪れる分には、大きな問題はありません。

直行便は現在はありませんが、経路便については、選択できるルートは各種あります。ヤンゴン以外の地方を訪ねる際には、各地の情報を現地旅行会社に相談するなどして、危険な地域が無いか、確認した方が良いでしょう。

制度や金融の情報などについて、急に変わることが多々あります。従って、一度聞いた情報について、数か月経つと違った状況になるということが頻繁に起こります。

例えば、銀行の兌換レートなど、必ずしも全て1ドル2100ktではないという状況になっていますので、銀行の担当者に事前に問い合わせをするといった措置が必要となっています。制度についても直近の一例で言えば、3月末に、送り出し機関について、ワンストップサービスを設立するといった発表が急になされたりしています。

とにかく急に変わる、担当者ごとに取り扱いが違うなど、様々な変化や事象がありますので、同業種のみならず、異業種間でも、リアルの情報交換は、とても大切です。ミャンマー日本商工

会議所 <https://jccim.org/> やヤンゴン日本人会 <https://yja-myanmar.org/> など、情報を常に発信していますので、ミャンマー情報をキャッチアップするためにも、ぜひ両方の加入をおすすめします。

JETROヤンゴン事務所 https://www.jet-ro.go.jp/jetro/overseas/mm_yangon/ や

DICA内にあるジャパンデスクも随時、各種相談を受け付けています。ぜひ活用したいところです。

取引先やサービスカンパニーなどからの生の情報の収集もまめに行った方がよろしいかと思います。また、多国の商工会議所やミャンマー企業とのビジネス交流会、ネットワークイベントなども日系以外の情報も収集でき有用です。オンラインで開催されているものもあります。

確かに困難な状況が続くミャンマーですが、業種によっては、優秀なミャンマー人材を活用して伸ばせる領域ももちろんあります。日系企業におかれましては、雇用を守り、日緬の架け橋となるビジネスをぜひ続けていただきたいと思います。共に頑張ってください。



経理・労務・税金のご相談

日本人税理士による総合コンサルティング



若松裕子
ヤンゴン所長・税理士



原尚美
代表税理士



土屋貴嗣
ヤンゴン副所長

- ・決算・入力代行・給料計算・労務相談・税務相談・M&A
- ・ローカルスタッフの教育・経理代行・会社設立・支店登記



おかげさまで、ミャンマーオフィス開設11年目となります。日本とミャンマー、両面からの税務会計支援が可能です。ミャンマー事業のお悩みにワンストップサービスで、とことん対応!

M&A案件、工場会計承ります

ジャパンアウトソーシングサービス Japan Outsourcing Service Co., Ltd.

Tel +95-9-252405320 (若松) +95-9-404469726 (土屋) Mail japanoutsourcingmyanmar@gmail.com

No.411-412, 4th Floor, Hledan Center, 8 Ward, Kamaryut Township, Yangon, Myanmar.

税務はおまかせ!

ミャンマー Right Hand Associates

検索

価格はこちら

クーデター関連 ニュースまとめ

タイ国境での戦闘は激化し、インドは国境の貿易ゲートを閉鎖。
ミャンマーは、ますます孤立を深めている。
4月25日までの主なニュースをピックアップする。



▲ガソリンスタンドに並ぶ車列。ガソリン価格は高止まりのまま

[4月25日]

ミャンマー軍、中国製 ドローンを大量導入

ミャンマー軍が中国製の無人航空機(ドローン)の使用を開始したことが明らかになった。

軍に近い人物によると、ミャンマー軍は少数民族武装組織との戦闘で劣勢になっている状況を挽回するために、中国製のCH-4UAV型無人航空機(ドローン)を大量購入し実戦に投入しているという。

同氏は「ロシア留学帰りの将校がトップになりドローン部隊が編成されている。すでに戦闘が激しくなっているカイン州のミャワディヤコーカレーの戦場にこのドローンが投入されている」と説明した。

ミャンマー軍はロシアからもドローンの購入を計画しており、4月22日からモー・アウン大將が訪露しているという。



©DVB Burmese News

キリスト教会で 5人以上の集会禁止

チン州の州都ハーカーのキリスト教会14か所で、5人以上の集会が禁止された。

軍評議会(SAC)の発表によると、ハーカー市内ミョーティツ地区に位置する14か所のキリスト教会を対象に5人以上の集会を禁止したほか、同地区の商店64店舗の営業停止も命じたという。

同市内では4月12日、少数民族武装組織のチンランド防衛隊(CDF)がSAC関係者の車列を攻撃し、多数の負傷者が発生していた。今回の措置はこの事件に対するもので、6月20日まで実施される予定。

チン州はキリスト教徒がほとんどを占めるチン族が暮らしており、ハーカー市内には64か所のキリスト教会がある。

[4月24日]

軍評議会ナンバー2、 公の場から姿消す

軍評議会(SAC)ナンバー2のソー・ウイン副司令官が、公の場から20日間姿を消している。

国営紙によると、ソー・ウイン副司令官は4月22日に開催されたSAC月例会議に欠席し、ミン・アウン・フライン総司令官が農業、教育、スポーツ分野の発展および自然災害対策について指示を出したと報じた。

同副司令官は、4月8日～9日にモン州モーラマイン市で行われた南東軍管区本部の会議中にドローンによる攻撃を受け負傷したとみられているが、SAC報道官は「通常の執務にあたっている」と否定している。

ソー・ウイン副司令官は4月3日に行われた陸軍学校卒業式に出席して以来20日間姿を見せておらず、様々な憶測を呼んでいる。

ミャンマーの監督が命がけて撮影した 映画『夜明けへの道』、4月27日公開

ミャンマー軍評議会(SAC)に指名手配され、潜伏生活をしながら闘い続けるミャンマー人映画監督コ・パウ氏が自らを撮影したドキュメンタリー映画『夜明けへの道』が、4月27日から東京・新宿のK's cinemaで公開される。27日と28日には、現在も解放区で活動を続けるコ・パウ監督のオンライン舞台挨拶も行われる。

コ・パウ氏は、新型コロナ禍で外出が制限された2020年にコメディ動画をSNSへ投稿し、100万人を超えるフォロワーを持つ映画監督。2021年にクーデターの抗議デモを扇動したとして指名手配され、追われる身となった。民主派勢力の支配地域に逃亡し、ジャングルでの潜伏中に短編映画『歩まなかった道』(2022)を製作。その後も潜伏生活を続ける中で、自らのリアルな姿を撮影したセルフドキュメンタリー映画を製作した。



タイのミャンマー人労働者、 空路での入国のみ許可

タイで労働するミャンマー人について、軍評議会(SAC)労働省はタイへの入国を空路のみ許可すると発表した。

従来、タイへは国境ゲートを通じて陸路で入国していたが、周辺で戦闘が激化しているためミャンマー海外人材派遣業協会(MOEAF)が空路での入国に限定するよう提案していた。

国境ゲート経由での入国費用は、通常5～6万Ks(およそ3,700円～4,400円)だったが、今後は航空券145米ドル(およそ22,400円)が必要になる。

[4月23日]

軍評議会、ヤンゴンの 私立病院に閉鎖命令

ヤンゴン市南オッカラパ郡区の私立病院アウン・ヤダナー・ホスピタルが軍評議会(SAC)に閉鎖を命じられた。

CDM(市民不服従運動)に参加した職員が勤務していたことが理由とみられ、5月からの閉鎖を命じられたという。期間は明らかになっていない。同院関係者は、「SACは私立病院への抜き打ち監査を繰り返しているが、医薬品が不足するタイミングでの病院閉鎖は市民への影響が大きすぎる」と批判した。

医療従事者のCDM参加による病院閉鎖命令は、ヤンゴン市内では2か所目。

インド政府、ミャンマー 国境の貿易ゲートを閉鎖

インド政府は4月19日、チン州とインドのミゾラム州に設置された貿易ゲートを閉鎖した。

調べによると、インド政府は同ゲートの通行を17日から制限していたが、19日17時に完全に閉鎖したという。

同ゲートはミャンマー・インド第2貿易ルート上に設置されたもので、周辺ではチン市民防衛隊(CDF)合同軍とミャンマー軍の間で戦闘が激化していた。昨年11月以降、ミャンマー軍兵士がインド側に逃亡する事件が相次ぎ、インド政府は今年1月に自由往来協定の破棄を発表していた。

[4月22日]

ミャンマー・タイ国境 戦闘激化、ミャンマー軍准将死亡か

タイ国境に近いミャンマーのミャワディで戦闘が激化している中、ミャンマー軍の准将が戦死したとの情報が浮上している。

タイの日報英字紙「The Nation」が報じたもので、カイン州ミャワディとタイ北西部ターク県のメーソートを結ぶ「タイ・ミャンマー第2友好橋」のタイ側に避難しているミャンマー軍部隊が、少数民族武装組織側からドローンによる爆弾投下を受け多数の死傷者が発生しているという。

同紙は死亡した者の中にミャンマー軍第44師団の師団長ソー・ミン・テツ准将が含まれていると報じたが、ミャンマー軍はこれを否定している。

バングラデシュに逃亡したミャンマー軍兵士ら強制送還

バングラデシュのハサン・マフムード外相は4月19日、バングラデシュへ逃亡したミャンマー軍兵士と国境警備隊(BGF)隊員をミャンマーに強制送還すると発表した。

地元メディア「テリトリアル・ニュース」によると、285人のミャンマー軍兵士や国境警備隊員とミャンマーから出国が出来なくなったバングラデシュ国民150人を交換する形で行われるという。150人の詳細は明らかになっていないが、何らかの事件で逮捕され拘束されているバングラデシュ人とみられている。

昨年11月からミャンマー軍と少数民族武装組織アラカン軍(AA)の戦闘が激化しており、ミャンマー軍兵士やBGF隊員の逃亡と強制送還が相次いでいる。

徴兵リスト作成の地区長ら相次ぎ殺害

ミャンマー中部のマングラレーやバゴ管区で4月19日、地区長3人が相次いで殺害された。

バゴ管区のナツ・シン・コウン村とケ・リン・コウン村で18日、マングラレー管区のピインシ村で19日に徴兵により複数の住民が拘束されたが、元住民によるとこれら3村の地区長が武装集団により射殺されたという。

軍評議会(SAC)が2月10日に徴兵制の実施を発表以降、対象者リスト作成に携わった地区長や事務員の殺害が相次いでいる。

[4月19日]

「ミャンマーの若者は絶望的な状況」ミャンマー国連大使

ミャンマー国連大使のチャー・モー・トゥン氏は4月18日、米国ニューヨークで開催された国連経済社会理事会主催の青年フォーラムに出席し、ミャンマーの若者たちが絶望的な状況に陥っていると訴えた。

チャー・モー・トゥン氏は「軍評議会

(SAC)が若者たちを強制的に徴兵しているため、若者の多くが国境地域に逃亡したり国外に逃れるなど絶望的な状況に直面している。国際社会は、希望を失っているミャンマーの若者たちのことを忘れないでほしい」と訴えた。また、「民主主義を取り戻すために先頭に立ち闘っている若者たちに感謝する」と述べた。

ASEAN・NZ会合に軍評議会代表が出席、ミャンマー人が抗議集会

軍評議会(SAC)代表が、ASEAN・ニュージーランド会合に出席していることに対し、在ニュージーランドのミャンマー人200人が抗議集会を行った。

この会合は4月18日と19日に首都ウエリントンで開催されており、ミャンマーからはSACを代表して局長級の官僚が出席していることが明らかになった。これに対し18日、在ニュージーランドのミャンマー人200人が外務貿易省前で抗議集会を行った。

集会参加者は、「SACは暴力で政権を奪取した非合法集団で何の正当性もない。国民を虐殺している集団の代表を認めることはできず、入国を認めたニュージーランド外務貿易省にも抗議する」と声を上げた。

[4月18日]

「紙飛行機キャンペーン」空爆犠牲者に祈り

空爆の被害に苦しむ人々に寄り添い、犠牲者に祈りを捧げる「紙飛行機キャンペーン」が4月17日に行われた。

主催したミャンマーの民主化活動家グループ「ブラッド・マネー」によると、メッセージを添えた紙飛行機を飛ばし犠牲者に祈りを捧げるとともに、ミャンマー軍へのジェット燃料の輸出・販売の停止を国際社会に呼びかけた。

キャンペーンは世界各国で展開され、日本でも夜の東京駅前前で抗議活動が行われた。

[4月17日]

スー・チー氏、刑務所から自宅軟禁へ移行か

アウン・サン・スー・チー国家顧問とウィン・ミン大統領が、服役中の刑務所から自宅軟禁に移行されたとの情報が浮上している。

スー・チー氏は4月16日、服役中の刑務所から別の場所へ移送されたことが確認されている。これに関し、軍評議会(SAC)報道官のゾー・ミン・トゥン少将は「移送されたことは事実だが、移送先については明らかにできない」とコメントした。

ミャンマーの一部メディアは自宅軟禁に移行したと報じたが、別のメディアは「酷暑を避けるために涼しい地域の刑務所へ移送された」と伝えている。

民主派の国民統一政府(NUG)チャー・ゾー報道官は、「ミャンマー軍は各戦場で敗北が

続き、SACは政治的な窮地を脱するためにあがいているに過ぎない」との見方を示した。

ノーベル平和賞候補にミャンマー人の人権活動家

2024年度ノーベル平和賞の候補として、ミャンマー人の人権活動家が推薦されたことが明らかになった。

推薦されたのは人権活動家のマウン・ザーニ氏で、推薦者は1976年度ノーベル平和賞を受賞した北アイルランドのマイレッド・コリガン・マグワイア氏。ミャンマーのロヒンギャ問題のほか、チベットやナイジェリア、パレスチナなどで、35年にわたり虐げられた人々に寄り添い活動してきたことが評価されたという。

マウン・ザーニ氏は1963年にマングラレーで生まれ、1988年の民主化運動後に海外に出て人権に関する活動を開始した。ロヒンギャ問題に関しては、アウン・サン・スー・チー氏に対しても批判的な言動をしている。

[4月15日]

ミャンマー正月のイベント「TOKYOダジャン祭り」が盛況

東京都立木場公園(江東区)で4月14日、ミャンマー春のお正月祭り(TOKYOダジャン祭り)が開催された。

初夏のような汗ばむ陽気の中で、およそ2万人(主催者発表)が訪れた会場では、ミャンマーの歌や踊りなどの伝統芸能が特設ステージで披露された。また、ミャンマー料理や民芸品の販売などの屋台が連なり、会場は熱気に包まれていた。

[4月10日]

「カミカゼ・ドローン」軍司令部に攻撃続く

モン州の州都モーラミヤインを拠点とする南東部地域軍司令部に対し、市民防衛隊(PDF)がドローンによる攻撃を続けている。

PDFドローン部隊である「アルファー・バツ・ドローン・フォース」の発表によると、4月9日の昼ごろ「カミカゼ・ドローン」と名付けられた5機のドローンが南東部地域軍司令部敷地内の体育館と戦闘ヘリを標的に爆弾を投下したという。PDFは、この攻撃によりミャンマー軍兵士およそ30人が死傷したと発表した。

同ドローン部隊は、4月8日も軍評議会ナンバー2のソー・ウイン副総司令官が会議に出席しているタイミングで攻撃したという。



©Radio Free Asia

Myan Japo 特製MAP

使える

地図の記号

- ☐ カフェ
- ☐ レジャースポット
- ☐ 銀行・両替
- ☐ ホテル
- ☐ ナイトスポット
- ☐ パゴダ・寺院
- ☐ 日本料理屋
- ☐ ショッピング
- ☐ 観光地
- ☐ ミャンマー料理屋
- ☐ SPA・マッサージ
- ☐ オフィス
- ☐ 韓国料理屋
- ☐ スポーツ施設
- ☐ 工場
- ☐ その他料理
- ☐ スポーツ場・練習場
- ☐ マンション
- ☐ D-MART

以下のサイトからPDF版がダウンロードできます
<http://myanmarjapan.com>

ミヤウツカカラバ
 မြောက်အိုကလာပါ

ミヤウツダゴン
 မြောက်အိုကလာပါ

マヤンゴン
 မြောက်အိုကလာပါ

ミンガラドン
 မြောက်အိုကလာပါ

インセイン
 မြောက်အိုကလာပါ

ライン
 မြောက်အိုကလာပါ

オウチン
 မြောက်အိုကလာပါ

タマイン
 မြောက်အိုကလာပါ

タウンオウツカラバ
 မြောက်အိုကလာပါ

ヤンキン
 မြောက်အိုကလာပါ



1
2
3
4

A B C

A

B

C



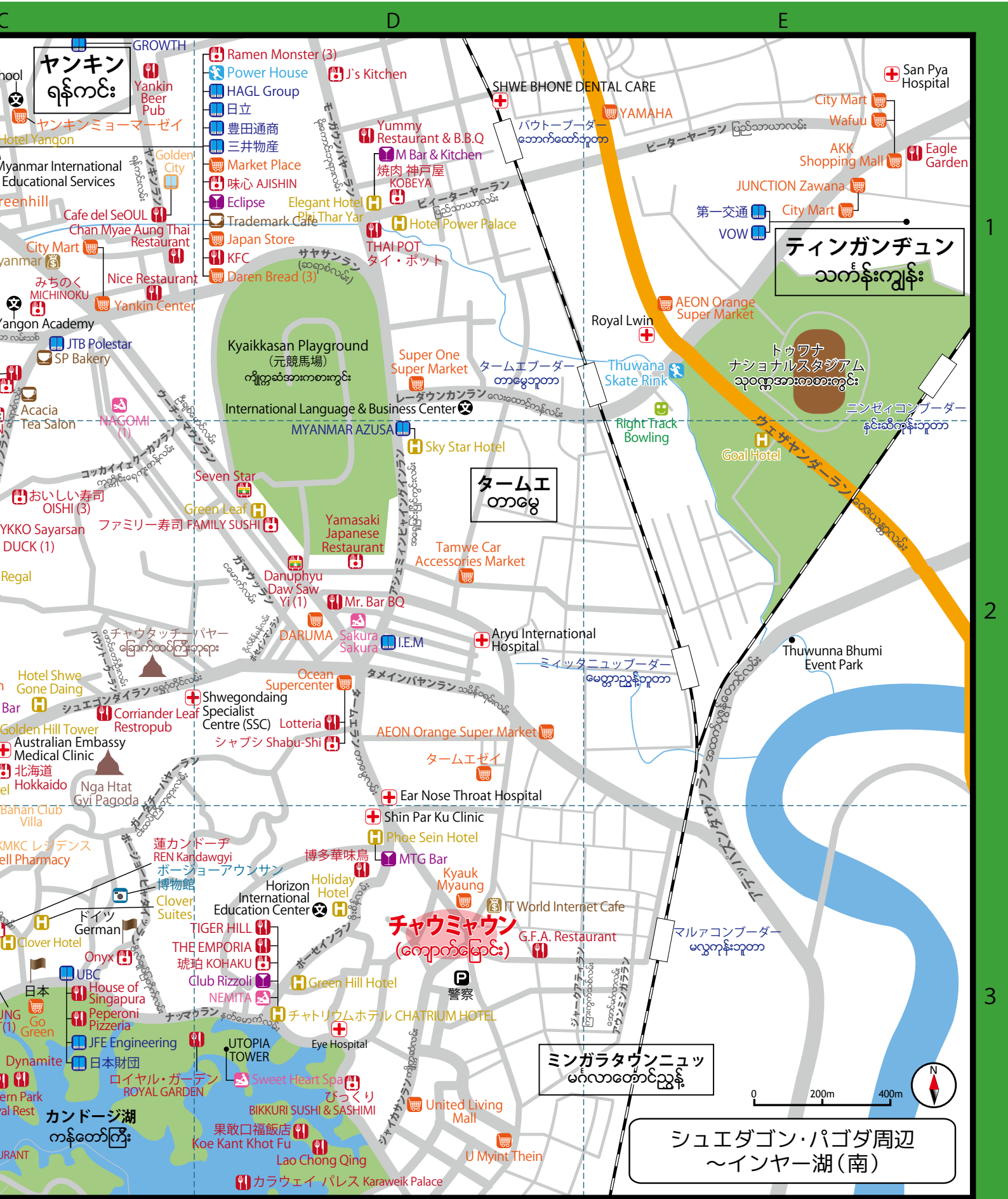
**タクシ-運転手対策の
ミャンマー語表記**

「ラン」とはミャンマー語
で道 (Road・Street) のこと。
「ブ-ダー」とはミャンマー
語で駅 (Station) のことを
指す。

ヤンゴン(ランダ-ン) 全域
Yangon (Rangoon)

©MYANMAR JAPON CO., LTD.
MAPの無断転載を禁じます





ヤンキン
ရန်ကင်း

ティンガンチュン
သက်န်းကျွန်း

タームエ
တာမ္မေ

チャウミャウン
(ကျောက်ခြင်း)

ミンガラタウンニュー
မင်္ဂလာတောင်ညွန့်

シュエダゴン・パゴダ周辺
～インヤール湖(南)





「ミニ知識：ダウンタウンの名称ルール」
 ダウンタウンの一部などは基盤の目になっていてわかりやすい。縦の通りは西から順に東へ数え、原則 2 つの数字の通りを挟んで 1 つの大通り。

ヤンゴンダウンタウン
 Downtown of Yangon

© MYANMAR JAPON CO., LTD. MAPの無断転載を禁じます



A

B

ティラワ経済特別区 (SEZ)

0 500m

地図の記号

-  工場
-  オフィス
-  倉庫
-  銀行

※地図上に記載されている社名には、建設中・稼働中の双方が含まれます



ZONE A (405Ha)

ヤンゴンからゴダを南下しかつては凸凹スムーズに走

1

2

ガソリン補給のタンクローリーで渋滞するため、こちらは通らないのが一般的



A

B

3

は有名なチャイカウパ
ていくルートが一般的。
だった道路も整備され、
れるようになった



ティラワのランドマーク
である正面ゲート



**ZONE B
(101Ha)**

1
2
3



ZONE A (405Ha)

MJTDの前の道を東側に3分ほど進み、一つの十字路を右折する

ティラワ経済特別区(SEZ) ZONE B

地図の記号

- 工場
- オフィス
- 倉庫
- 水処理場

※地図上に記載されている社名には、建設中・稼働中の双方が含まれます





ZONE B (101Ha)

ゾーンBへの入り口は現在こちらののみ。ゾーンAからは車で6、7分ほど

ミャンマーキナン



法人プレミアム会員

募集中

請求書払い・銀行振込OK



- ① 最新ニュースやバックナンバーが読み放題
- ② プレミアム限定コンテンツも閲覧可能
- ③ 複数(アカウント)ID割引でさらにお得に

>>> ミャンマー情勢やビジネス環境を把握するなら「プレミアム」が不可欠

世界27カ国にわたる実績あるEJC Asia
海外ネットワークにより、最適で高品質な
物流サービスをご提供いたします。



EJC Asia (Myanmar) Co., Ltd.

Room 8A, No.8, Danatheikdi resident, Danatheikdi street, 8 Quarter, Mayangone Township, Yangon, 11061, Myanmar

E-mail : info@ejcasia.com Phone : +95-(0)9-421124747(担当:ト)

ミャンマー最新情報を どこよりも早く!

**ビジネスマン必読!
プレミアム会員のメリット**

- ① 最新ニュースが読み放題
- ② 過去の全ニュースを閲覧可能
- ③ 全バックナンバーがネットで閲覧可能

月額 **5900円** (税込6490円) myanmarjapon.com



MYANMAR
CENTRE



AN INTERNATIONALLY RECOGNIZED BUILDING IN YANGON

An upscale mixed-use building with the Meliá Yangon Hotel, Myanmar Centre Office Tower, Myanmar Plaza Shopping Mall, and luxurious residences for a vibrant balance of work and leisure.



RETAIL & OFFICE SPACE FOR LEASE

AT A PRIME CORPORATE LOCATION

IN THE HEART OF YANGON

Close proximity to

EMBASSIES

- U.S. Embassy
- Korean Embassy
- Singapore Embassy

EDUCATION & MEDICAL

- Yangon University
- Myanmar International School
- Yankin Children's Hospital

CULTURE & HERITAGE

- Shwedagon Pagoda
- Fushan Chinese Temple

SPORTS & RECREATION

- Yangon Sailing Club
- Kokkine Swimming Club

SHOPPING & ENTERTAINMENT

- Myanmar Plaza
- Marketplace by Citymart

HOANG ANH GIA LAI MYANMAR COMPANY LIMITED A MEMBER OF THACO GROUP

192, Kabar Aye Pagoda Road, Bahan Township, Yangon
+95 1 934 55 66 ~ 68

www.haglmm.com

✉ leasing@haglmm.com



Hotline:

09 785 559 678

MIYANMAR
 **JAPON**
ONLINE

WEBサイトを開く

<https://myanmarjapon.com/>